第１号様式（第２条関係）

旅館業許可申請書

年　　月　　日

　　京都府丹後保健所長 様

申請者 住所　　（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

氏名　 （法人にあつては、名称及び代表者職・氏名）

　　　　 　　年　 月 　　日生

（個人の場合のみ記載してください。）

　 電話番号

　　下記のとおり旅館業法第３条第１項の規定による許可を受けたいので、申請します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 営業施設所在地 | | （電話番号 　　　 ） |
| 営業施設の名称 | |  |
| 営業の種別 | | 旅館・ホテル営業 ・　簡易宿所営業 　・　下宿営業 |
| 営業施設が旅館業法施行規則第５条第１項に該当するときは、その旨 | |  |
| 営業施設の構造設備の概要 | | （別紙のとおり） |
| 旅館業法第３条第２項各号の該当 | 有　　　　　　無 | 有　　　・　　　無 |
| 該当するときの内容 |  |
| 建築基準法第７条第４項による検査年月日 | | 年　　　　月　　　　日 |

注　１　「営業の種別」欄、「営業施設が旅館業法施行規則第5条第1項に該当するときは、その旨」欄、「営業施設の構造設備の概要」欄及び「建築基準法第7条第4項による検査年月日」欄については、旅館業を譲り受けた者が申請する場合で、これらの欄に記載する事項に変更がないときは、記載を省略することができます。

　　２　次の書類又は図面を添付してください。ただし、（1）、(3)及び(4)の書類又は図面については、旅館業を譲り受けた者が申請する場合で、既に知事に提出されているこれらの書類又は図面の内容に変更がないときは、その添付を省略することができます。

　　　(1)　営業施設の構造設備を明らかにする図面

　　　(2)　申請者が旅館業法第3条第2項各号に該当しないときは、その旨の宣誓書

　　　(3)　営業施設の設置場所の周囲150mの区域内の状況を明らかにした図面(当該区域内に所在する旅館業法第3条第3項各号に規定する施設の所在地及びその所在地までの距離を示したもの)

　　　(4)　水道法に基づく水道事業者等から飲用に供する水を供給されていない場合にあつては、水質検査成績書

　　　(5)　申請者が法人である場合にあつては、定款又は寄附行為の写し

　　　(6)　譲渡を受けたことを証する書類（１により記載を省略する場合又はただし書により添付を省略する場合に限る。）

宣誓書

　私（当社及び当社の役員）は、

　一　精神の機能の障害により、旅館業を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者

　二　破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者

　三　禁錮以上の刑に処せられ、又は旅館業法（昭和23年法律第138号）若しくは同法に基づく処分に違反して罰金以下の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から起算して３年を経過していない者

　四　同法第８条の規定により許可を取り消され、取消しの日から起算して３年を経過していない者

　五　暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）第２条第６号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなった日から起算して５年を経過しない者（以下、「暴力団員等」という。）

　六　営業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者でその法定代理人（法定代理人が法人である場合においては、その役員を含む。）が前番号のいずれかに該当するもの

　七　法人であって、その業務を行う役員のうちに上の一から五までのいずれかに該当する者があるもの

　八　暴力団員等がその事業活動を支配する者

ではありません。以上、宣誓します。

　　　　　年　　月　　日

京都府丹後保健所長 様

(法人にあっては主たる事務所の所在地）

　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

(法人にあっては名称及び代表者の氏名）

氏名

**入浴施設の構造又は設備の概要**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ※ | 種別 |  | 整理番号 |  |
| 所在地 |  | | |
| 名称 |  | | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 使用水 | 原水 | 水道 ・ 専用水道 ・ 簡易専用水道 ・ 小規模受水槽水道 ・ 井戸 ・ 温泉 |
| 原湯 | 水道 ・ 専用水道 ・ 簡易専用水道 ・ 小規模受水槽水道 ・ 井戸 ・ 温泉 |
| 上がり用湯水 | 水道 ・ 専用水道 ・ 簡易専用水道 ・ 小規模受水槽水道 ・ 井戸 ・ 温泉 |
| 温泉貯湯槽 | | 有（ 保温機能　有 ･ 無 ）　 ･ 無 |
| 温泉の含有物質等  （注：成分分析表を添付すること。） |
| 循環ろ過装置の使用 | | 有（ 循環系統の数　　　系統） ･ 無 |
| 浴槽湯水の消毒 | | 消毒方法 |
| 消毒装置の設置 有　　・　　無 |
| 回収槽設備  （オーバーフロー槽） | | 有　　・　　無 |
| 気泡発生装置等設備 | | 有（ 　　　　　箇所） ･ 無 |
| 打たせ湯設備 | | 有（ 　　　　　箇所） ･ 無 |
| 露天風呂 | | 有　　・　　無 |
| サウナ設備 | | 有　　・　　無 |
| 薬湯又は医薬品等を  含有する浴槽の設置 | | 有　　・　　無  薬湯等の名称、成分、用法、用量及び効能 |
| 電気、放射線等を作用させる浴槽の設置 | | 有　　・　　無  電気浴器、放射線浴器の名称及び型式認可番号、能力 |
|

※欄は保健所記入欄

**入浴施設の系統図**

必要数系統を増やして記入してください。

*系統１*（名称　　　　　　　　　　　使用水　温泉・水道・井水等　　　　）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 原湯タンク |  | 浴槽（　　　　槽） |  | 昇温（有・無） |

|  |
| --- |
| 消毒方法（塩素・　　　　） |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| オーバーフロー槽（有・無） |  | 集毛器（有・無） |  | ろ過器（有・無） |

事前周知内容記録書

営業者　　　商号又は名称

　　　　　　氏　　　　名

　　（法人である場合においては、代表者の氏名）

施設所在地　　所在地

許可区分　　　旅館・ホテル営業　　・　　簡易宿所営業　　・　　下宿営業

許可申請年月日　：

事前周知内容

１　周知方法　　　□　説明会　　□　個別説明　　□　ポスティング

□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

２　事前周知先への周知状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | 日　時 | 周知先 | 申し出のあった意見 | 対応状況等 | 備考 |
| 例 | |  |  | 宿泊する日及び人数を事前に教えて欲しい | 事前に連絡するようにした |  |
| １ | |  |  |  |  |  |
| ２ | |  |  |  |  |  |
| ３ |  | |  |  |  |  |
|  |  | |  |  |  |  |
|  |  | |  |  |  |  |

※この記録書は、必要に応じて提出を求めることがありますので、保管して下さい。

別紙様式

照会対象者（旅館業）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ｼﾒｲ | 氏名 | 和暦 | 年 | 月 | 日 | 性別 | 住所 | 法人名 |
| 記載例）ﾀﾝｺﾞﾀﾛｳ | 丹後　太郎 | 昭和 | ５０ | １ | １ | 男 | 京都府京丹後市峰山町丹波８５５ | 株式会社△△△△ |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |